

## 教育優秀賞／プラクティス優秀賞

### 2025 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞者の決定について

2025 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞科目、受賞者が下記のとおり決定しました。

#### ■受賞科目と受賞者

		受賞科目	受賞者
教育優秀賞	履修者 30 名未満	情報通信工学	岩田 直高 特任教授 浅井 光太郎 非常勤講師
	履修者 30 名以上	熱エネルギー工学	武野 計二 特任教授
プラクティス優秀賞		化学実験2	阿南 静佳 助教 土屋 直輝 助教



(左から、土屋助教、阿南助教、武野特任教授、浅井非常勤講師、岩田特任教授、中野学長)

### 教育優秀賞受賞者の感想

#### ■「教育優秀賞」(履修者数 30 名未満)

授業科目: 情報通信工学

このたびは教育優秀賞を頂戴し、ご指導ご支援をいただいた関係者の方々と積極的に取り組んでくれた学生に感謝いたします。情報通信工学は、浅井先生と分担して進めて2年目です。浅井先生は企業に所属され、情報と通信に関する複数の学会や機関で要職を歴任される専門家です。浅井先生がデジタルの変調と通信方式を担当されたことで、充実した大学院の講義になりました。加えて、通信のデモや技術が体感できる実物を示したことが学生の興味を引いたのではと思います。しかし、情報通信が専門でない学生には難しい内容もありますので、習得と体得が最大限図れるように改善してまいります。ありがとうございます。

岩田 直高 特任教授

「情報通信工学」について教育優秀賞をいただき、大変光栄に存じます。共に講義を担当してリードいただいた岩田先生、共に学び、評価いただいた学生の皆さん、講義を支えていただいた方々に深く感謝申し上げます。企業に籍を置く立場から、基本の説明を第一としつつ、講義で扱う技術が実際の製品にどのように活用されているかを含めて話すように心がけました。できるだけ現実のモノを教室に持ち込むようにもしました。典型はスマホですが、衛星通信用アンテナを持参したこともありました。わずかですが、現在の研究開発課題も紹介いたしました。引き続き、技術の本質や基本と現実的な応用とを関連付けて説明するように努めてまいります。

浅井 光太郎 非常勤講師

## ■「教育優秀賞」(履修者数 30 名以上)

授業科目: 熱エネルギー工学

本講義を担当し始めて5年目までに上位5位以内の評価を3度頂き、受賞も近いのではと楽観しておりましたが、それから実際にこの日を迎えるまでに8年を要しました。その理由は判然としません。この講義では熱力学、伝熱工学、流体基礎といった基礎工学を、如何に実際の熱機器やエネルギーシステムへ適用するかを主眼に置いています。最新の技術情報を調査して毎年講義の内容を更新し、経験談を交えて考えさせる講義を追求して来ました。特に昨期の受講者は質問も多く熱心に聴講してくれた印象があり、彼らに触発される形で私自身も自然と熱を帯びた講義になったようです。学生と教員双方の熱量の共鳴が、充実した講義の原動力であると改めて教えられました。今後も学生と共に成長できる教育の場を築いていきたい所存です。

武野 計二 特任教授

## プラクティス優秀賞受賞者の感想

### ■授業科目: 化学実験2

2024年度に続き、2025年度の「化学実験2」でプラクティス優秀賞を受賞できて大変光栄です。化学実験に携わらせていただいた2年目は、初年度よりも若干ではありますが慣れてきたこともあり、「どのように教えたらうまく学生に伝わるか」などを考えて教えることができた印象があります。初年度と同様ですが、本講義を通して、学生が「化学」に対して少しでも興味を持てるきっかけになれば嬉しいと思い授業していました。今後も引き続き、本山先生・柳瀬先生・阿南先生と修士TA学生と協力して頑張っていきたいと思っております。

土屋 直輝 助教